

『“生れ出づる悩み”と共に生きる

木田金次郎—愛と希望の天才画家』

紙芝居とおはなし: 齊藤武一さん(岩内町)

2018/1/7 11:11

「山ハ絵ノ具ヲドッシリ付ケテ、

山ガ地上カラ空ヘモレアガッテイルヨウニ

描イテ見タイモノダト思ッテイマス」

~~~~~  
有島武郎の小説「生れ出づる悩み」のモデルとなった  
木田金次郎という洋画家をご存知でしょうか?

鯨で栄えた生まれ故郷—岩内町で漁師をしていましたが、画家をころざして上京をめざすも、有島武郎に自分の故郷で地につけて絵を描くことをすすめられ、その教えを守り、故郷の自然や風景を一生描き続けた人です。

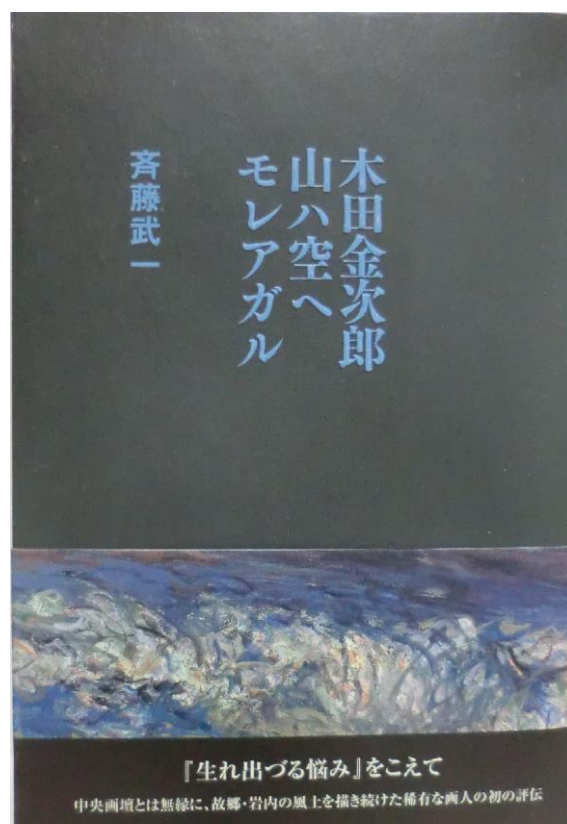
のちに、北海道を代表する洋画家となったこの人物について、『木田金次郎 山ハ空ヘ モレアガル』の著者で、同じく岩内出身の齊藤武一さんに、自作の紙芝居をもとにお話を伺います。同郷の武一さんだからこそ話せる貴重な情報満載です! ぜひ、ご参加ください。



### ◎講師プロフィール◎

齊藤武一(さいとうたけいち)

1953年生まれ。岩内町在住。岩内原発問題研究会代表。泊原発廃炉訴訟原告団長。元保育士、現在学習塾経営。泊原発の温排水の影響を調べるために、海水温の計測を始めてから、40年。仕事、計測、そして、原発を止めるための行動、講演を重ねる。著書多数。最新刊は、ブックレット「泊原発とがん」(寿郎社)、「自伝 海へ—40年」(自費出版)



\*\*\*\*\*

◎日時: 2018年10月28日(日) 14:00~16:00 (開場13:30)

◎会場: ドラマシアターども (江別市2条2丁目7-1(江別駅より徒歩5分) TEL:011-384-4011)

◎参加費: 予約1500円(プレゼント付き) 当日1800円

主催・お申込・お問合せ: what's [whats.everything@gmail.com](mailto:whats.everything@gmail.com)

<http://whats-everything.jimdo.com>

